

三人の
新しい
風
バッハが紡いだ

フォルテピアノ
七條恵子

Fortepiano Recital

Program

ハイドン/アンダンテと変奏曲 ヘ短調 Hob.XVII/6
CPE バッハ/幻想曲 嬰ヘ短調 Wq.67
JC バッハ/鍵盤楽器のためのソナタ Op.5-6 ハ短調
WF バッハ/ポロネーズ第2番 ハ短調 F.12/2 他

Ticket

学生券 ¥2,500

前売り ¥4,000

当日券 ¥4,500



オンラインチケット

<https://teket.jp/287/63633>

5/3 Sun

開場 17:00 開演 17:30

日本ホーリネス教団
東京中央教会

東京都新宿区北新宿1-24-12

後援 全日本ピアノ指導者協会 ピティナ
西方音楽館
スタジオコルダ

お問い合わせ
0282-92-2815
studiocorda.jpn@gmail.com

18世紀後半、「バッハ」といえば父ヨハン・ゼバスティアンではなく、息子たち、とりわけカール・フィリップ・エマヌエル・バッハの名前が広く知られていた時代がありました。彼の音楽は鋭い感情表現と大胆な構成で多くの作曲家を魅了し、ハイドンやモーツァルトも深い敬意をもって学びました。本公演では、C.P.E. バッハに加え、優雅で歌心あふれるヨハン・クリスティアン・バッハ、自由で即興性に富んだヴィルヘルム・フリーデマン・バッハの三人に光を当てます。三者三様の個性が輝くその音楽は、驚くほど瑞々しく、表現豊かで、聴くたびに新しい発見があります。今日では演奏される機会が少ないこれらの作品を通して、三人のバッハが生み出した独創的な響きと、後世の作曲家に与えた大きな影響をあらためて楽しみ、体験していただける演奏会です。

七條恵子 KEIKO SHICHIGO

ピアニスト、フォルテピアノ奏者。チェンバロから現代ピアノまで幅広く演奏し、歴史的鍵盤楽器のスペシャリストとして、また現代ピアノ奏者として、バロックから現代まで幅広いレパートリーでヨーロッパを拠点に広く演奏活動を展開中。ブルージュ国際古楽コンクール、ドイツ、トロッシンゲンの国際古楽コンクール「à tre」など、数々の受賞歴がある。世界各地の音楽祭に出演を重ねる。2019年ブルージュ国際古楽音楽コンクールフォルテピアノ部門審査員。オランダ、ティルブルフ音楽院、ベルギー、ゲント音楽院ピアノ科教授。アムステルダム在住。



日本ホーリネス教団東京中央教会
〒169-0074
東京都新宿区北新宿1-24-12

アクセス

- ・大久保駅（北口）を下車後、大久保通りを中野方面へ。
- ・大きな交差点（小滝橋通り）を横切って、3本目の細い道を左に（信号のある交差点を過ぎてから、すぐの道を左です）。
- ・10メートルほどで左に入る最初の道をまた左折
- ・道なりに歩くと、左手に小さな公園があります。
- ・そのまままっすぐ進めば、左手です。



使用楽器

クリストファー・クラーク
1994年作
A.ワルター1795年製モデル
西方音楽館常設